

「暮らしの文化はぐくみ事業」に係る公募型プロポーザル企画提案書等作成要領

1 提出資料の種類

- (1) 「参加表明書」(様式1)
- (2) 「業務実績申告書」(様式2)

平成28年度から平成30年度に行った参加型イベントの実績について、一契約ごとに業務名、発注元を明記すること。なお、申告内容については、必要に応じて発注元に確認する場合がある。
- (3) 「会社概要」(様式3及び冊子等)
- (4) 見積書

様式は自由とするが、提案者自身が行う作業範囲を明確にし、可能な限り詳細であることが望ましい。
- (5) 経費積算の根拠資料
- (6) 全体スケジュール、体制図

契約締結日から終了日までの期間における全体スケジュールについて、それぞれの作業期間を明確にして作成すること。
大枠の作業項目別に分類し、管理体制と担当者が分かる体制図を作成すること。
- (7) 企画提案書

提案内容を説明する資料であり、提案要求仕様書(別紙1)の要求事項を満たす内容を具体的に記載すること。記載事項の注意点や全体構成については、下記「2 企画提案書構成」に従うこと。
なお、企画提案書は返却しないほか、提案の内容は、今後の本市事業の参考にすることがある。
- (8) 事業概要

パワーポイント等で事業内容・アピールポイント等をA4判1枚にまとめること。
- (9) (7)(8)の電子データ

2 企画提案書の構成

- (1) 提案の基本的な考え方

「暮らしの文化はぐくみ事業」を通じて実現する目標、事業効果等の説明を行う。
- (2) 制作物の内容

提案要求仕様書(別紙1)「4 事業の条件」に記載されている要求内容に基づき、要求の実現方法を具体的に記載すること。
- (3) 仕様

A4縦判、横書きとし、別添「様式」(別紙5)を参考にして作成すること。